

第1回養老町総合教育会議 議事録

日時:令和8年4月7日(火)15時~

場所:役場3階第2会議室

【出席者:11名】

- ◆教育委員4名;後藤稔治委員、近藤法雄委員、卯田友美委員、松永恒雄委員
- ◆養老町長、中島和哉総務部参事(総務部長代理)
- ◆事務局5名 早崎京子教育長、中島恵美教育委員会事務局長、伊藤めぐみ教育総務課長、徳本弘基生涯学習課長、羽根田沙紀教育総務課係長

	(町民憲章朗唱)
早崎教育長	1.教育長あいさつ 学校のあり方検討委員会で提出された答申の内容を受け、中学校区で統合することから、第1回小学校再編準備委員会において「養老小学校」と「笠郷小学校」の2校が妥当なのではないかとのことをご意見をいただいた。本日の総合教育会議は、小学校の適正配置について、町長部局と教育委員会部局とで合意形成を図るために開催する。 本日は、川地町長はじめ教育委員さんからのご意見をいただき、この2校としていいかの合意形成を図る場としたいのでよろしくお願いしたい。
事務局	2.協議事項 小学校の適正配置について (資料にそって事務局より説明) ただ今の説明により、何かご質問はございませんか。
教育委員	資料6ページになるが、養老小と笠郷小ということになると、笠郷小は築年数が浅いが、養老小については、築年数が60年以上経過しており、老朽化が進んでいる。校舎を新築にするとか、大規模に改修するなどする必要があるのではと思うがそのあたりは大丈夫か。
事務局	養老小については、確かに老朽化は進んではいるが、校舎を新築するのではなく、既存の校舎を改修するなどして対応していきたいと考えている。
教育委員	施設が老朽化していると、何かと工事等修繕が必要な箇所が次々出てくるのではないかと心配するが。
事務局	学校については、定期的に点検等を行っているので、指摘箇所等があれば、随時、出来るとことから修繕等を行い対応していきたいと考えている。
	(ほか、特に意見なし)
事務局	特にご意見がなければ、統合校の2校について、おひとりずつご意見をいただきたいと思います。

教育委員①	<p>10数年前から学校の統廃合は避けられない問題だと思っていた。本日、きちんとした会議資料を準備していただき、これまでも慎重審議していただいたし、今回、このような説明をしていただき、非常に説得力があった。養老小と笠郷小の2校が妥当だと思う。</p>
教育委員②	<p>私も養老小と笠郷小が妥当だと思う。</p>
教育委員③	<p>地形的にも規模的にも、養老小と笠郷小で問題ないと思う。あとは、住民の理解と協力を得ることを大事にしてほしいと思う。地元の母校がなくなるのは寂しいと思う人はいると思うので、気持ちのフォローをしっかりとっていただきたい。</p>
教育委員④	<p>自分の母校がなくなるというのはやはり寂しいものがある。寂しいと思う人のケアをしっかりと行っていただきたい。</p>
町長	<p>政治的には、町内の川北を残したいというのが私個人の思い。私、副町長、教育長、議長、長年議員をやられている古参議員すべて川北に在住しており、政治的な立場から、川北の学校をひとつとして残せないのか という思いがある。とは言え、学校のあり方検討委員会や各地区の意見を踏まえて出された答申は、非常に重いものと受け止めている。この2校が妥当だと思う。ただ、先ほど教育委員さんも言われたように、地域の合意形成を図ることも大事だが、子どもファーストが第一。クラス替えがあること、少人数の寂しさ、友達も限定されるなど色々な状況を加味すると2校が妥当であると考えますので、養老小と笠郷小の2校でいいのではないかとと思う。</p>
事務局	<p>ただ今、町長さんはじめ各委員さんからご意見をいただきました。皆さんからいただいたご意見をまとめると、統合校2校については、高田中学校区は「養老小学校」、東部中学校区は「笠郷小学校」ということで、双方の合意形成が図れたものしたいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>(全員から異議なしの声)</p> <p>それでは、統合校2校については、養老小学校と笠郷小学校ということで、それを踏まえ、今後、さらに詳細に協議を進めてまいりたいと存じます。</p> <p>4のその他ですが、他に何かご質問・ご意見等ございましたら承りますがよろしかったでしょうか。</p> <p>(特になし の声)</p> <p>特にないようですので、これもちまして終了とさせていただきます。本日は、慎重審議いただき誠にありがとうございました。川地町長どうもありがとうございました。それでは、これもちまして、本日の会議を閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>